

# 道徳の年間計画

資料名「中学道徳」「あすを生きる」

1 年

学期	月	主題名	項目	指導内容	ねらい
1	4	困難を乗り越える力	A-(4)	希望と勇気、克己と強い意志	目標に向かって、希望と勇気をもって着実にやり抜こうとする実践意欲を育てる。
	4	弱さを乗り越え生きる	D-(22)	よりよく生きる喜び	人間には弱さとともにそれを克服する強さや気高さがあることを理解し、よりよい生き方をしようとする実践意欲を育てる。
	4	言葉のもつ不思議な力	B-(6)	思いやり、感謝	日々の生活の中で自分を支えてくれている多くの善意や思いやりに気づき、自分の感謝の気持ちを素直に表そうとする態度を育てる。
	5	礼儀の心	B-(7)	礼儀	あいさつの意義などを主体的に考え理解し、時・場所・場面に応じて適切な言動をしようとする実践意欲と態度を育てる。
	5	いじめのない集団	C-(11)	公正、公平、社会正義	同調圧力などに屈することなく、自己と向き合い互いに協力して正義や公正を実現するために努力しようとする態度を育てる。
	5	心から信頼できる友達	B-(8)	友情、信頼	互いに信頼し高め合う友情の大切さを理解し、いっそう友達を大切にしようとする態度を育てる。
	6	みんな同じがよいのか	A-(3)	向上心、個性の伸長	自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求しようとする態度を育てる。
	6	生きることの素晴らしさ	D-(19)	生命の尊さ	生命のかけがえのなさ、尊さを理解し、自他の生命を大切にしようとする態度を育てる。
	6	社会のきまり	C-(10)	遵法精神、公德心	きまりの意義を理解し守ることで、自他の権利を重んじ、よりよい社会をつくらうとする実践意欲を育てる。
	6	よりよい社会のために	C-(12)	社会参画、公共の精神	身近なゴミ問題を考え話し合うことをおして、社会に尽くす公共の精神について深く考え、よりよい社会の実現に努めようとする態度を育てる。
	7	世界平和のために	C-(18)	国際理解、国際貢献	国際的視野に立って、他国を尊重することと世界平和の大切さを理解するとともに、よりよい社会形成や人類の発展に貢献しようとする実践意欲を高める。
	7	安全への心構え	A-(2)	節度、節制	身近に起こりうる交通事故をもとに、安全や危機管理の大切さを理解し、安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。
2	9	心がときめくとき	B-(8)	友情、信頼	異性についての理解を深め、互いに相手の人格を尊重し、接していく態度を育てる。
	9	心のこもった仕事とは	C-(13)	勤労	働くことの喜びを通じて生きがいや社会とのつながりを実感し、社会に貢献しようとする実践意欲を育てる。
	9	迷いを乗り越えて	A-(1)	自主、自律、自由と責任	どんなに小さな行為でも、自分で考え、決めたことについて、責任をもとうとする態度を育てる。
	9	みんなをまとめる力	C-(15)	よりよい学校生活、集団生活の充実	学級や学校の一員として自らの役割と責任を自覚し、協力し合って学校生活を充実させようとする態度を育てる。
	10	自他の権利と法の遵守	C-(10)	遵法精神、公德心	法やきまりの意義を理解し、自他の権利を重んじる自覚と判断力を養う。
	10	公平とは何か	C-(11)	公正、公平、社会正義	話し合いをとおして公平とは何かを考え、大切さを理解し、差別や偏見のない社会を築こうとする態度を養う。
	10	多文化の理解を深める	C-(18)	国際理解、国際貢献	日本の習慣や文化のよさを理解するとともに、他の国々の人々や文化に対する理解を深め、尊重しようとする意欲を高める。
	10	生まれてきた大切な生命	D-(19)	生命の尊さ	生命の尊さについて、その連続性や有限性も含めて理解し、かけがえのない生命を尊重しようとする精神と態度を育てる。
	11	つながりが生み出す力	C-(12)	社会参画、公共の精神	公德心及び社会連帯の自覚を高め、一人ひとりが協力し、よりよい社会を実現していこうとする実践意欲を育てる。
	11	自然を愛する	D-(20)	自然愛護	自然の崇高さを知り、自然に謙虚に向き合いながら自然の愛護に努めようとする態度を育てる。
	11	自然に感動する心	D-(21)	感動、畏敬の念	人間の力を超えた自然の素晴らしさに素直に感動し、自然の中で生かされていることを自覚して、自然に対する畏敬の念を深める。
	11	支え合う家族	C-(14)	家族愛、家庭生活の充実	父母、祖父母に敬愛の念を深め、家族の一員として協力し合って生活しようとする実践意欲を高める。
12	郷土芸能を伝える	C-(16)	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	郷土によって育まれてきた伝統と文化のよさを理解し、郷土への誇りや愛着をもち、郷土に対して主体的に関わりようとする心や態度を育む。	
12	伝統を守る	C-(17)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	日本人としての自覚をもって我が国の優れた文化を継承し、その創造に貢献しようとする態度を育てる。	
3	1	つながる生命	D-(19)	生命の尊さ	多くの人の支えによって生きていると気づくことで、誰もがかけがえのない存在であると理解し、互いの存在を大切にしようとする実践意欲を育む。
	1	誠実な生き方	A-(1)	自主、自律、自由と責任	自分の行動に責任をもち、自らを律し、誠実に生きようとする判断力を育てる。
	1	友達のよさ	B-(8)	友情、信頼	友情の尊さを理解するとともに、真の友情を築くために、互いに信頼し、励まし合おうとする実践意欲を高める。
	2	お互いを認め合う	B-(9)	相互理解、寛容	いろいろなもの見方や考え方があることに気づき、寛容の心をもって謙虚に他者から学ぶ態度を育てる。
	2	郷土を愛する心	C-(16)	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	自分たちが生活している郷土をつくり上げた伝統と文化に思いを寄せ、地域の一員としての自覚をもち、郷土を愛する心情を育てる。
	2	働くことの尊さ	C-(13)	勤労	勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献する態度を育成する。
	2	失敗から学んだ希望	A-(4)	希望と勇気、克己と強い意志	希望と勇気をもち続け、困難や失敗があっても決して諦めないで、その原因を振り返り、より高い目標の実現に向かってやり抜く強い態度を養う。
	3	理想に向かって	A-(5)	真理の探究、創造	現実を謙虚に受け止め、努力と工夫を重ね、理想に向かって人生を切り拓きたくましく生きようとする実践意欲を育てる。
	3	人間として生きる喜び	D-(22)	よりよく生きる喜び	人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを信じて、人間として生きる喜びを見出そうとする心情を育む。